



鉄道業の「安全」と「社会的責務」を堅持し、
組合員の生活設計と家族の幸せを守るため
「新たなジョブローテーション」の実施に全組合員と立ち向かう
6・26東京地本総決起集会

412名結集！ 私たちの手で未来を切り拓こう！

東京地本は6月26日、赤羽会館において『鉄道業の「安全文化」と「社会的責務」を堅持し、組合員の生活設計と家族の幸せを守るため「新たなジョブローテーション」の実施に全組合員で立ち向かう6・26東京地本総決起集会』を開催し、412名が結集しました。

集会では、この間の経過を振り返るとともに、地本から「東京地本基本要求」と5つのスローガンを踏まえた問題提起を行い、中央本部・高橋業務部長から中央本部の考え方について提起を受けました。その後、討論を行いました。

東京地本 5つのスローガン

- 1. 鉄道業の専門性と技術・技能を現場で養える「各系統のプロ」をつくり出そう!
- 1. 安全第一で異常時対応力を高め、社会的責務を果たそう!
- 1. 仕事への誇りと働きがい、帰属意識と納得感ある健全な職場をつくり出そう!
- 1. 現場力を高めるために仲間意識やチームワークを守り、
公正公平で差別のない職場をつくり出そう!
- 1. 将来への生活設計に安心感が持てる「賃金」「労働条件向上」を実現しよう!

討論～職場からのたたかい報告～で出された主な意見

組合員との対話では、賛成意見も反対意見もその根拠をこだわって聞いてきた！
社会構造や経営環境の変化を受け止めつつも、譲れないことには反対すべきだ！
差別や不当労働行為が蔓延している職場では、この施策は絶対にうまくいかない！
ライフサイクル深度化施策の教訓に踏まえて、たたかいをつくりだしていこう！

7月2日には本部・本社間で基本交渉が開催されます。中央本部の問題意識や交渉の議事録をしっかりと読み解くとともに、集会で掲げた5つのスローガンを柱に、職場からさらにたたかいをつくりだしていくことを意思統一し、集会アピールを全参加者で確認しました。

**職場からの議論を積み上げて
本部・12地本のたたかいへと高め
施策から未来を切り拓こう！**

